

伊東市総合計画 第6回 未来ビジョン会議

グループディスカッション <結果概要>

- 〈開催日時〉 令和6年12月9日（月） 18：30～20：00
- 〈会場〉 伊東市役所8階大会議室
- 〈参加者〉 未来ビジョン会議委員6人（A、Cグループは別日に開催）
- 〈テーマ〉 伊東市の将来像を描き、将来像実現のための解決策を考える
- 〈意見交換の内容〉

テーマ「伊東市の将来像を描き、将来像実現のための解決策を考える」では、下記にある各グループのテーマにあわせて、**地域・社会のビジョン、対象者・顧客の理想的な未来、変化した後の自分自身の姿勢**について話し合った後に、それ起因する**解決策**を考えた。概要については次頁のとおり。（意見のまとめ方については、各グループのやり方に合わせているため、グループごとに異なります。）

グループ2
テーマ2 観光・産業・交流
佐藤 幸一
磯川 卓郎
青木 心海
森 杏菜
勝又 千加
大橋 優樹

敬称略

■テーマ1 観光

○地域・社会のビジョン

- ・ 市民が伊東の魅力を語ることができる。
- ・ 空き家がなくなっている。
- ・ 有名な作物がある。
- ・ 道路、街灯がとても明るい。
(夜でも安全に移動できるくらい明るい。)
- ・ 市民が祭りと共存する。

○対象者・顧客の理想的な未来

- ・ 市場・商店街がにぎわっている。
- ・ 楽しいお店がたくさんあるまち。
- ・ どこに行くのも移動が楽なまち。
- ・ どの駅（富戸駅など）も交通手段の心配なし。
- ・ 移住したいNO.1に近づいている。
- ・ 伊東市ならではのフォトスポットがある。

○変化した後の自分自身の姿勢

- ・ 伊東の魅力を自ら発信する。
- ・ 地元に住み続けたいと思う。
- ・ 生涯伊東市と向き合う。
- ・ 友だちに伊東市を紹介する。
- ・ 遊ぶときに一人ひとりが違うオススメのお店を言える。
- ・ 学生のうちから、伊東で有名なものや「ならでは」のものを言える。

○解決策

- ・ レンタカー制度の拡充
- ・ 高校生が自治体に対し、まちなかを明るくするための対策を交渉する。
- ・ 店舗営業時間の延長

